

解答

一

- ① 往復 ② 領土 ③ 明朗 ④ 暴言 ⑤ 武装 ⑥ た〔れる〕 ⑦ おが〔む〕
 ⑧ しようじ ⑨ ちよさくぶつ ⑩ ころろざし

二

- ① たか ② からす ③ すずめ

三

- ① 同 ② 大

四

- ① を・つける ② を・くう ③ を・かける ④ も・ない ⑤ を・ふるう

五

問一 死刑囚の人のためにお祈りをするのはいやだなと思ったが、おハルさんの望み通りのことをしていい子だと思われたという気持ち。

ウ

問二

- A キ B ク

問三

- (1) でもさ

問四

(2) 死刑囚は人を殺した悪い人だと決めつけていたが、死刑囚にも名前があり、思いをこめた俳句を残していることなどを聞いて、処刑を受け入れても、やっぱり生きていたいと思う、自分たちと同じ人間であることや、死刑囚のために活動しているおハルさんのことを理解し始めている。

イ・オ

六

問一

表情

ウ

微妙な表情のかけあい

問二

無表情な人は、ネガティブな雰囲気をかもし出し、周囲から近寄りがたい存在になるうえ、本人も周りへの興味を失い、内に閉じこもり、周囲の人や世界から遠ざかって生きようとする状況。

問三

人からほめられたり、喜ばれたりすること。

問四

- (1) イ (2) イ (3) ア (4) イ (5) ア

問五

解説

五

問四

(2) おハルさんから死刑囚のために祈ってくれないかと言われたとき、いやだと言った咲子ですが、おハルさんから死刑囚にも名前があることや、死刑囚が最後の日に残した俳句のことなどを聞くうちに「わたしね、おハルさんが：差し入れに持っていった気持ちは、やっとわかってきた気がする」「死になさって裁判で決められて、そのことを受け入れて、自分は死ぬんだな、自分がしたこと死ぬしかないんだって頭の中では理解して、それで、覚悟しても、それでも、やっぱり生きていたいって思うんやろうね。」「だいたいどうして決められるとやろう、その人が死んだほうがいい人かどうかって」と、死刑囚やおハルさんに対する考えが変化している様子が描写されています。

六

問四

その前で述べられている「無表情とは、：ネガティブな雰囲気をかもし出してしまっている」「結果として、近寄りがたい存在になってしまう」ため、「本人も周りへの興味を失うという悪循環に陥って」「内に閉じこもり、顔や世界から遠ざかって生きようとするようになってしまふ」という状況のことを指しています。